

農林振興課

☎ 農政係 (501・502)

秋の農作業事故ゼロ運動 ～機械作業の安全対策と熱中症の予防策～

秋は、稲刈りやさつまいもの収穫、野菜の植付け準備など、農作業が忙しくなります。農作業事故を起こさないよう安全対策に努めましょう。

<令和6年秋の農作業事故ゼロ運動スローガン>

『徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策』～みんなで協力してピンチを避けよう！～



農業機械を使用するときは、次のことに注意しましょう。

- ① 農業者（特に高齢農業者）へ、家族や知人の方からの「声かけ」を実施しましょう。
- ② こまめに休憩や水分補給をおこなうなど、熱中症に気を付けましょう。
- ③ ほ場周辺の危険箇所を確認し、改善・補強又は回避行動を実施しましょう。
- ④ トラクターに安全キャブ・安全フレームを装着し、運転時にはヘルメット、シートベルトの着用を徹底しましょう。
- ⑤ 農業機械の定期的な点検・整備をおこない、整備不良による事故を防ぎましょう。
- ⑥ 無人航空機利用の農作業（農薬散布等）では、作業前に、ほ場周りの障害物や風向きを確認し、接触事故を防止しましょう。

農林振興課

☎ 農政係 (501・502)

食品ロスを減らしましょう 10月は食品ロス削減月間

食品ロスとは：国によると、本来食べられるにもかかわらず廃棄されている食品のことです。

農林水産省及び環境省の令和3年度推計値によると、廃棄されている食品は年間523万トン（1人当たりお茶碗1杯分を毎日捨てているのに近い量）になります。

このような現状を少しでも解決するために、家庭でできる対策を実行し、食品ロス削減のご協力をお願いします。

家庭でできる対策

- 食べ残しを減らす。
- 食べられる部分を過度に除去しない。
（皮を剥き過ぎない、茎の部分を切り過ぎない）
- 冷蔵庫内の食品の在庫を確認する。
必要なものだけ買う。
- すぐに食べる場合は、賞味期限が近い食品を買う。

